

令和6年度 長野県老人保健施設協議会 4部会研修会

開催日 2025年1月21日(火)～1月22日(水) 2日間

研修内容 1月21日(火) ①リハビリ部会 13:00～14:30(90分)
②支援相談員部会 15:00～16:30(90分)

1月22日(水) ③食事サービス部会 10:00～11:30(90分)
④看護介護部会 14:00～15:30(90分)

研修形式 Zoom(オンライン・見逃し配信)

開会のご挨拶

令和6年度全体研修会開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

令和6年度の改定では、「2025年度問題」を目の前にした医療・介護・福祉障がいサービスの連携評価を図る重要な法改正となりました。

今回の改定内容を理解して、改定の背景等を踏まえて改定のポイントを理解し、スピード感をもって対応していく事が重要であります。各施設においては、物価高騰の対応をはじめ、安定的な経営や労働力の確保など課題が山積みである中、どこまで利用者のニーズに沿ったきめ細やかな対応が出来るか、また、介護サービスにおける生産性向上をいかに実現するか、計画的に事業運営に取り組んでいく事が必要になります。

今回、各部会に併せた研修会を企画しました。オンライン形式でありますので、一人でも多くの職員の皆さんにご視聴いただきたいと思います。自己啓発ができる有意義な時間になりますようお願いしております。



長野県老人保健施設協議会
会長 清水 健
しみず たけし

【第1日目】 研修内容・スケジュール

講演Ⅰ ①リハビリ部会 13:00～14:30(90分)

「24年改定とリハビリ・栄養・口腔の 一体的サービス体制構築」

～「リハビリ・栄養・口腔の一体的サービス提供」の意義や
多職種協働のチームケア～

株式会社メディックプランニング代表 三好 貴之氏
みよし たかゆき



〈三好 貴之(みよし たかゆき)氏プロフィール〉

専門は、病院・介護施設におけるリハビリテーション機能強化による経営戦略立案で、「人と業績を同時に伸ばす」をモットーに全国多数の病院・介護施設のコンサルティングを実践中。特に近年は、リハビリテーション機能を強化したなかでの地域包括ケアモデルを提唱し、医師・看護師・リハビリ職・介護職など病院・介護施設の管理者に対する指導とアドバイスをを行っている。また、医療・介護現場の働き方改革を推進するために、管理者教育だけではなく、働く人のキャリア・デザイン戦略まで幅広い分野で指導を行っている。

講演Ⅱ ②支援相談員部会 15:00～16:30(90分)

「老健施設における高稼働・高実績や 生産性向上への取り組み」

～高稼働・高在宅復帰・高回転率への具体的取り組みや
介護DX化・効率化、新LIFE、生産性向上推進体制加算等の導入の具体例～

医療法人敬英会 介護老人保健施設さくらがわ・つるまち
(令和5年度『介護職員の働きやすい職場環境づくり』厚生労働大臣表彰 優良賞)
本部長兼統括副施設長 北谷 善寛氏
きたたに よしひろ



〈北谷 善寛(きたたに よしひろ)氏プロフィール〉

介護職員から支援相談員、介護支援専門員を歴任、現在、次長兼統括副施設長として施設運営・環境作りに携わる。

【第2日目】 研修内容・スケジュール

講演Ⅲ ②食事サービス部会 10:00～11:30(90分)

「高齢者の摂食・嚥下障害と 正しい口腔ケアの進め方」

～質の高い食事サービス提供と障害改善へのアプローチ～

日本歯科大学教授・口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武氏
きくたに たけし



〈菊谷 武(きくたに たけし)氏プロフィール〉

日本歯科大学大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学教授。東京医科大学兼任教授、広島大学客員教授、岡山大学、北海道大学、日本大学松戸歯学部非常勤講師。
1988年に日本歯科大学歯学部卒業後、2001年10月より日本歯科大学附属病院口腔介護・リハビリテーションセンターでセンター長を務める。
同大学で2005年4月より助教授、2010年6月に大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学教授、2012年1月東京医科大学兼任教授に就任。2012年10月から口腔リハビリテーション多摩クリニック院長。

講演Ⅳ ④看護介護部会 14:00～15:30(90分)

「看護介護リーダーシップの在り方」

～老健リーダーの役割と、働きやすい環境づくり、
多職種コミュニケーションのすすめ方～

愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子氏
ないとう ちさこ



〈内藤知佐子(ないとう ちさこ)氏プロフィール〉

愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター助教。1976年埼玉県生まれ。
1999年国際医療福祉大学保健学部看護学科卒業、同年東京大学医学部附属病院勤務。
2004年新潟県立看護大学大学院成人看護学講座助手、2008年同大学院看護学修士課程修了。
同年京都大学医学部附属病院看護部管理室勤務、教育担当。IVナースおよびインストラクターの育成に尽力。
2010年より総合臨床教育・研修センター助教。
2020年より大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護学講座生活習慣病看護学分野。
2022年より現職。看護教育やシミュレーション教育をとおして、指導者の育成に取り組んでいる。

主催 長野県老人保健施設協議会